

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 野村 義雄
 幹事 深見 章
 会報委員長 北野 寿三郎

No. 10

ROTARIANS-UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン——

奉仕に結束 — 平和に献身

1987~88年度 R I 会長 チャールズ・C. ケラー

第254回例会 昭和62年9月8日(火) 曇 ガバナー公式訪問

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 55名 出席 44名
 出席率 80%
 前回 9月1日 (修正出席率)98.18%

◇ ビジター紹介

半田RC 田中 徹ガバナー
 名古屋北RC 水野 勝之名古屋第二分区代理 他4名

◇ お誕生日祝福

久保田君(9/15)、笹野夫人(9/16)

◇ ニコボックス

ガバナー 田中 徹君 ガバナー公式訪問にうかがいました。

野村 義雄君、新美 敢君、水野 賀統君
 鷲野 義明君、渡辺 辰夫君、和田 正敏君
 小林 明君、小笠原 清君、江崎 民夫君
 吉田 節美君、佐野 寛君、加藤 大豊君
 太田 茂君、西村 禎二君、水野 民也君
 大口 弘和君、菊池 昭元君、永井 正義君
 宮尾 紘司君、石田 耕嗣君、大谷 和雄君
 谷口 暢宏君、西川 豊長君、秋山 茂則君
 杉山 貞男君、原 富士雄君、竹内 真三君
 真下 勝利君、安藤 銀之助君、武内 清君
 尾関 武弘君、加藤 敏昌君、深見 章君
 田中ガバナーをお迎えして。

久保田 皓君 田中ガバナーをおむかえして。誕生日祝い。

笹野 義春君 田中ガバナーをおむかえして。夫人誕生日祝い。

◇ 深見幹事報告

1. 次回例会は9月22日(火)ファイアサイドミーティングを午後6時より松楓閣にて開催いたしますので、昼間の例会はごさいません。お間違いのないようお願いいたします。
2. 1988年ロータリーダイアリー(1,000円)ロータリーカレンダー(500円)を希望される方は、事務局までお申し込み下さい。

3. ロータリーの友9月号がきておりますので、お帰りにお持ち下さい。
4. 名古屋ちくさ映画祭の券がまだありますので、ご希望の方は事務局までお申し込み下さい。

◇ 野村会長挨拶

本日も田中ガバナー、水野分区代理始め4名のお客様をお迎えし、会員多数出席の下に例会を開催出来ます事は誠に幸せと存じます。

田中ガバナーは丁度1ヶ月前の8月8日、当クラブの創立5周年記念例会に、遠路態々ご出席下され、ご祝辞を頂戴致しました。

田中ガバナーのご経歴につきましては、当クラブ計画書にも詳しく述べられていますが、大正15年南知多に代々続いた名門医師のお家にお生れになり、東京慈恵会医大を卒業後、昭和32年名古屋大学で学位をおとりになり、南知多病院長として永らく医療業務に当られまして、現在、全国公私立病院連盟長など多くの公職についておられます。

又、昭和49年半田ロータリークラブに入会されてから、ご多忙にも拘らず、地区クラブ委員、分区代理等をつとめられ、ロータリアンとして献身的な奉仕活動を続けてこられた大先輩であります。

私たち正副会長、エレクト、正副幹事は、11時から色々のご指導ご教示を頂き、各々深く肝に銘じている次第であります。

ガバナーは常に温顔且つ俳句の道を極めておられるだけに含蓄のあるお話を賜り、人生の勉強もさせて頂いたわけでありませう。

水野分区代理は先月16日ご多忙中ご来訪頂き、ご指導下さいましたが、本日もガバナーにご同行願ひまして誠にありがとうございます。

当クラブはまだ5年の歴史という新しいク

ラブだけに至らざる処も多々あるとは思いますが、新しいだけにマンネリに陥ることなく、真摯に前進を続けている状況もお話し申し上げた次第ですが、更めましてガバナーより皆様にスピーチがございますので、ご静聴をお願い致します。

◇第276地区田中 徹ガバナー講話



本年度の国際ロータリーのテーマは、奉仕に結束、平和に献身です。この言葉は、本年2月から3月初にかけて開かれた国際協議会で決ったものです。この席で、チャールズ・C・ケラー会長は、ロータリーの直面している課題について色々と話しましたが、その中の三つのことについて皆様にお伝えし、この地区としてどうするべきかをお考えいただきたいと思ひます。

その一つは、ロータリーにおける四大奉仕という課題です。職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四つの柱です。この中で最も大切な柱は職業奉仕です。これが軽んじられているのは非常に残念です。クラブ奉仕は、皆さんに知恵をつけ、活力を生み、クラブに持続力をつけるものです。社会奉仕は、地域のニーズに応じてやっていただき、そして目標としている平和に献身は、国際理解から来るもので、国際奉仕の点で頑張っていた言われたと言われました。そこで職業奉仕を私なりに色々考えてみたのですが、職業奉仕の理論は、人から教えられてわかるものではなく、自分の職業を通して自分でやり開いてゆくもので、その人の生き方であり、人生哲学であるということだ。そしてその背景には、ロータリーの四つのテストや綱領が礎然として生きていと存じます。皆様も今一度職業奉仕について考えていただきたいと思ひます。

次にチャック会長が指摘されたのは会員の増強の問題です。世界的にみても一人の会員が増えるのに十年かかっています。国際ロータリーでも大変心配しており、奉仕の機会を広めるためにも会員の増強をしてほしいとのことだ。ちなみに、昨年260地区（愛知県と長野県）での会員の増加は、長野県9.1%、

愛知県2.5%、全国平均は3.6%です。また、現在世界に460地区あり、アメリカの145地区に対し、日本は28地区で人口からみて、地区数はアメリカの半分以下です。会員の増強をはかり、国際ロータリーにおける日本の発言力を強化する必要があると思われまふ。

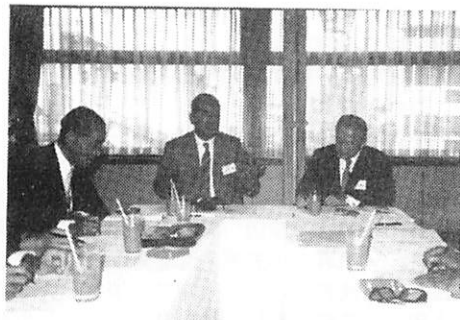
三番目は、ポリオプラスという課題です。国際ロータリー百周年を迎える2005年までに、世界からポリオプラスの絶滅をはかるということだ。このため当地区では、昨年の地区大会で、四年で二万円集めることをきめ、また、本年は40億円（ロータリー20億円、企業20億円）を集め、ポリオ等の撲滅運動に企業も御協力をお願いしようということだ。

最後に、チャック会長は、「奉仕に結束」の結束について言及され、ロータリアンの「超我の奉仕」の誓約を唯一の結束の糧として頑張ってほしいということだ。

地区分割の初年度にあたり、もう一度足下を見直し、ロータリーの思いやりの気持ちを大切にすることをお願い申し上げまして私の話を終らせていただきます。どうも有難うございました。

（文責 北野）

会長・幹事懇談会



ガバナー、分区代理と正・副会長、会長エレクト、正・副幹事による懇談会が11:00より行なわれました。又、例会終了後はクラブアセンブリーが行なわれ、ガバナーのご指導のもとに活発な討論がくりひろげられました。

◇例会変更のお知らせ

- 名古屋名東RC 9/22(火)F.S.M.の為、PM 6:00より
- 名古屋大須RC 9/24(木)F.S.M.の為、松楓閣にてPM 6:00より
- 名古屋空港RC 9/28(月)豊山一城北RC合同例会の為、PM 6:00より
- 豊山一城北RC 9/29(火)空港RC合同例会の為、9/28(月)中日パレスにてPM 6:00より

◇次回例会（9月22日）

- ファイアサイドミーティング
- 松楓閣にてPM 6:00より